



ケンコーマヨネーズが地方創生に向けた活動を開始

宮城県女川町の魅力ある食材を活かし
食市場を通じて地域経済の活性化に取り組みます

発信番号:21-55



KENKO



ケンコーマヨネーズ株式会社(東京本社:東京都杉並区、代表取締役社長:炭井 孝志、以下「当社」と)、宮城県女川町にて鮮魚販売や水産食料品の製造・販売を行う株式会社鮮冷(本社:宮城県女川町、代表取締役社長:石森 洋悦、以下「鮮冷」)、コンサルティング業務を担うくりや株式会社(本社:北海道上川郡、代表取締役社長:栗岡 大介)は、このたび、地方創生に向けた活動を協働していくことに合意しました。地域の食材を活かした商品・メニュー開発および、食を通じた地域経済の活性化や人手不足解消を中心とした地方創生を、当社全国の販売拠点や生産拠点、商品・メニュー開発力などの強みを活かし、地域密着型の新たな取り組みとして進めてまいります。

現在、地方では、人口流出による労働力不足や経済・社会の持続性の低下などの問題を抱えています。また、新型コロナウイルス感染症の拡大により人流が制限され、観光地や地方の外食産業にも大きな影響が出ています。そして、今回協働することとなった鮮冷のある宮城県女川町は、東日本大震災により大きな被害を受けましたが、復興に向けてこれまで11年、そしてここから成長の10年へと進もうとしています。

そこで今般、当社グループが業務用食品メーカーとして培ってきた商品・メニュー開発力や全国の販売・生産拠点と、鮮冷の持つ水産技術や女川町の魅力ある食材を活かすための包括的な協働により、食を通じて女川町の地域経済の活性化の推進を図ってまいります。

当社は今後も、地域ならではの馴染み深い食材や故郷の味などの食文化を大切に守り、食市場全体の更なる発展と活性化に貢献してまいります。

■会社概要

社名 : ケンコーマヨネーズ株式会社
代表者 : 代表取締役社長 炭井 孝志
所在地 : 東京都杉並区高井戸東 3-8-13(東京本社)
創立年月 : 1958年3月
資本金 : 54億2,403万円
主な事業内容 : サラダ・総菜類、タマゴ加工品、マヨネーズ・ドレッシング類等の食品製造販売

■ Press Release



■株式会社鮮冷 会社概要

宮城県女川町で長年鮮魚の冷蔵冷凍事業に携わってきた株式会社石森商店と、販売実績と加工の技で地域の信頼を勝ち取ってきた株式会社岡清が、ひとつの企業となることでそれぞれの強みを活かし、より豊かな付加価値を持った世界に通用する商品を提供するために2013年に設立。国産の原料にこだわり、安全で安心な日本の美味しいを女川から世界へ発信を行う。

代表者 : 代表取締役社長 石森 洋悦
所在地 : 宮城県牡鹿郡女川町市場通り8番
創立年月 : 2013年3月
資本金 : 5,000万円
主な事業内容 : 鮮魚販売・水産食料品製造
URL : <https://www.onagawa-senrei.co.jp/>

■くりや株式会社 会社概要

日本が抱える社会課題を「日本の成長の可能性」と考え、歩みを進めるべく会社を創業。助言事業、ガバメント事業、インベストメント事業の3つの事業を展開。事業者、自治体、スタートアップ、それぞれ独自のネットワークを掛け合わせて、互いの活動のシナジーを最大化させることが、くりやの強み。

代表者 : 代表取締役社長 栗岡 大介
所在地 : 北海道上川郡東川町西町3丁目8番14号 東川暮らし体験館2号館202(本社)
創立年月 : 2021年2月
資本金 : 300万円
主な事業内容 : 事業会社の経営に関するコンサルティング、自治体の運営に関するコンサルティング
URL : <https://www.kuriyaholdings.com/>

以上